

# 株主通信

第171期報告書

2021年4月1日～2022年3月31日



# 株主の皆さまへ

平素は格別のご理解ご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、当社では第171期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の決算を終えましたので、その概況をご報告申しあげます。

当期におけるわが国経済は、断続的な新型コロナウイルス感染症拡大等の影響による原材料やエネルギー価格の高騰に加え、ウクライナ情勢等のリスクによる供給面での制約も懸念されるなど、先行きが一層不透明な状況が継続しております。

エネルギー業界におきましては、電力・ガス小売り全面自由化を契機とした業種や地域の垣

根を越えた事業者間の競争激化に加え、「2050年カーボンニュートラル宣言」を受け社会全体の課題として脱炭素社会の実現が求められるなど、大きな転換期を迎えております。

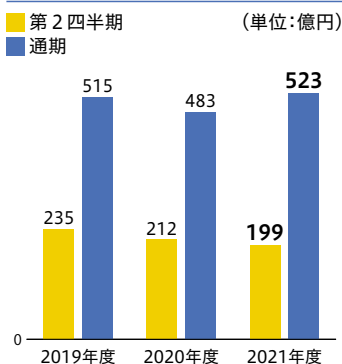
こうした情勢下にあります、当社グループは総力をあげて都市ガスの普及拡大、保安の確保および将来に向けた事業基盤の強化に取り組んでまいりました。

業績の状況につきましては、業績ハイライトに記載のとおりであります。当期の期末配当につきましては、財政状態、業績を勘案のうえ、普通株式1株につき80円とさせていただきます。

当社グループを取り巻く事業環境は、一層厳

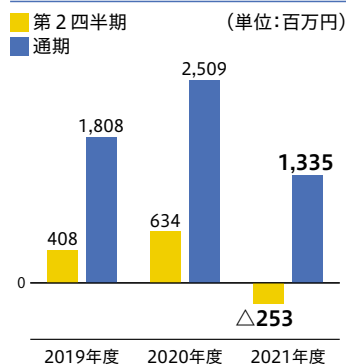
## 業績ハイライト

### 連結売上高



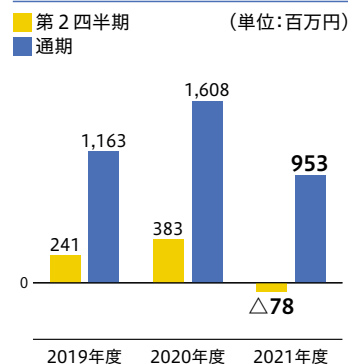
原料費調整に伴いガス料金単価が引き上げとなったことに加えて、前期の業務用を中心としたガス販売量の減少から一部回復が見られたこともあり、前期末に比べ8.3%増の523億56百万円となりました。

### 連結経常利益



LNG価格の上昇に伴う原料費の増加があったことなどから、前期末に比べ46.8%減の13億35百万円となりました。

### 親会社株主に 帰属する当期純利益



親会社株主に帰属する当期純利益は前期末に比べ6億54百万円減少し、9億53百万円となりました。

(注) 2021年5月20日付「過年度の連結財務諸表等に関する誤謬の判明について」および同年6月7日付「過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、2020年度において過年度の決算訂正を行っております。2020年度第2四半期以前の各数値は決算訂正後の数値であります。

しさを増していくことが予想されますが、新潟県内約46万件のお客さまへの都市ガスの安定供給を引き続き事業の根幹としつつ、お客さまのニーズや環境変化に応じた付加価値の高いサービスを提供していくことで、地域のお客さまに信頼され、選択され続ける企業グループを目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

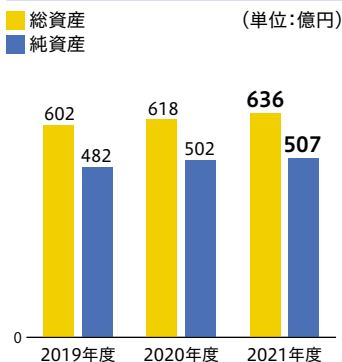


代表取締役社長

敦井一友

2022年6月

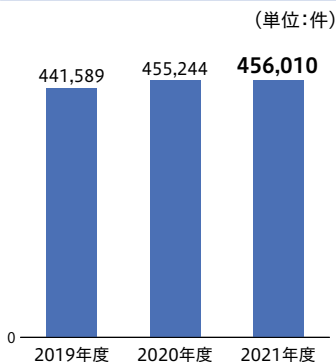
### 総資産・純資産



総資産は、投資その他の資産や売掛金残高等の増加により、前期末に比べ2.8%増の636億34百万円となりました。

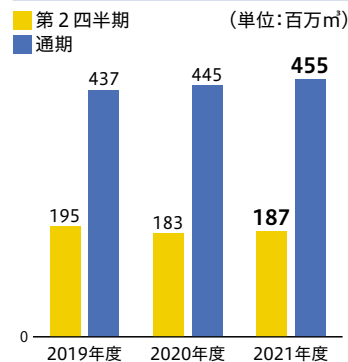
純資産は、当期の利益計上による利益剰余金の増加などから、前期末に比べ0.9%増の507億26百万円となりました。

### お客さま件数



前期末に比べ766件増加の456,010件となりました。

### ガス販売量



新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い減少していた業務用の販売量が一部回復したことにより、前期末に比べ2.3%増の455,152千m³となりました。

▶ より詳しい決算情報はこちらから

北陸ガス IR情報

検索



## ▶ 「妙高グリーンエネルギー株式会社」事業運営を開始

2021年8月に当社、JFEエンジニアリング株式会社、株式会社INPEXの3社が共同で設立した妙高グリーンエネルギー株式会社は、妙高市よりガス事業を譲り受け、同時に上下水道事業の包括委託を受託し、2022年4月より事業運営を開始いたしました。

事業開始後、当面の間は安定的なガス・上下水道事業運営を行っていきます。

将来的には「地域のユーティリティ・コーディネーター」として、電気供給や再生可能エネルギー発電など低炭素・脱炭素社会の創造に向けて活動領域を広げ、人と自然が共生する持続可能なまちづくりに貢献してまいります。

運営理念

**地域に根ざした運営で、安心・安全なインフラサービスをお届けします**

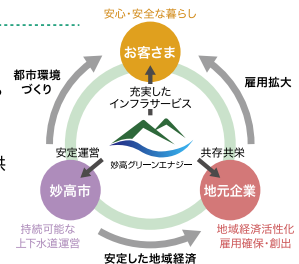
運営方針

「地域」「安定」「創生」を運営方針の柱とし、『地域のユーティリティ・コーディネーター』を目指します。

**地域** 地元企業との共存共栄による地域経済活性化

**安定** ガス・上下水道一体運営によるインフラサービスの提供

**創生** 新規需要拡大及び新規事業の展開



## ▶ 地域エネルギー会社「柏崎あい・あーるエネルギー株式会社」設立について

2022年3月30日に当社、柏崎市、株式会社INPEX、パシフィックパワー株式会社、石油資源開発株式会社、株式会社植木組、株式会社第四北越銀行、株式会社ブルボン、柏崎信用金庫の9者による共同出資により、柏崎あい・あーるエネルギー株式会社を設立いたしました。

今後、柏崎あい・あーるエネルギー株式会社は柏崎市の地域エネルギー会社として、2022年9月までに電力販売事業を開始し、再生可能エネルギーや次世代エネルギーを含む低炭素エネルギーを事業者や市民が活用できる環境を整備することで、地域の環境・エネルギー産業の中核として地域から頼られ、地域に持続可能なエネルギーによる産業を根付かせる存在になることを目指します。

将来的には柏崎地域への低炭素電力の供給事業を本格的に展開するとともに、海底送電線と首都圏・地域送電網との接続実現を契機として、蓄電池等で安定化した低炭素エネルギーの首都圏への供給拠点となることを目指すなど、国が進めるエネルギー政策や脱炭素政策の実現にも貢献いたします。



### 新会社の概要

会社名	柏崎あい・あーるエネルギー株式会社	
所在地	新潟県柏崎市日石町2番1号(柏崎市役所内)	
代表者	櫻井 雅浩(柏崎市長)	
資本金	3,000万円	
設立日	2022年3月30日	
出資者 出資比率	柏崎市	67.66%
	株式会社INPEX	10.00%
	パシフィックパワー株式会社	10.00%
	石油資源開発株式会社	3.33%
	北陸瓦斯株式会社	3.00%
	株式会社植木組	1.66%
	株式会社第四北越銀行	1.66%
	株式会社ブルボン	1.66%
	柏崎信用金庫	1.00%



## ▶ 古町ガスホール閉館

古町ガスホール（新潟市中央区古町通7番町）が2021年12月27日をもちまして閉館となり、その長い歴史に幕を閉じました。

古町ガスホールの歴史は、当社が創業間もなくの1927年に古町通6番町に「ガス機器陳列所」を開設したことから始まります。その後、1958年に古町通8番町へ移転し「古町サービスセンター」と名称を変更、さらに1960年から古町通7番町の現在の場所に移転しました。1987年には覚えやすく、より親しみを持てるようにと「古町ガスホール」と名称を変更しました。

開設当初より、ガス機器の展示販売やお客さま窓口として利用いただいたほか、地域のコミュニケーションの場として地域の皆さまにご利用いただきました。

古町ガスホールはその時代に合わせてよりお客さまがご利用しやすいようにリニューアルを繰り返し、地域のお客さまとともに歩んできました。

長年にわたりご愛顧いただきまして誠にありがとうございました。当社は、今後もサービスの充実を図り、お客さまの快適な暮らしの実現に貢献してまいります。



古町ガスホール

### 古町ガスホールHistory

- 1960年9月 古町通8番町にあった古町サービスセンターが古町通7番町へ移転
- 1976年11月 北陸ガス料理教室が誕生
- 1983年4月 床面積を倍に拡張オープン
- 1987年5月 4階建てに全面リニューアルし「GASHALL（ガスホール）」として誕生
- 2003年7月 1階にオープンキッチンを開設
- 2015年10月 3階ギャラリースペース、4階料理教室をリニューアル
- 2017年7月 1階マルチスペース、2階キッチンルームを開設
- 2017年8月 北陸ガスカルチャースクールを開講
- 2021年12月 閉館



▲ガス機器セールの店内にはお客さまがいっぱい



◀竣工式のテープカット



◀デザインにこだわり、明るく生まれ変わった料理教室



◀広々としたマルチスペースでは、フラワーアレンジメントやお茶教室などが行われた

# 持続可能な開発目標(SDGs)達成への取り組み

当社は、ガス事業を通じて地域社会の発展に貢献するとともに、業績の向上を図り、お客さまや株主の皆さまから常に信頼・評価され、選択していただける企業であることを経営の基本方針としています。  
この基本方針のもと、地域に密着した事業を展開することで下記SDGsの達成に取り組んでいきます。

北陸ガス東港メガソーラー



地震対応訓練



天然ガスの普及拡大  
エネファームの普及拡大  
業務用コージェネレーション  
システムの普及拡大  
東港メガソーラー事業など

安定供給の確保  
保安の確保



保安管理体制の充実、ガス設備の検査  
保安教育、保安啓発活動  
地震対策の推進など

お客さま先  
における環境負荷の  
低減

事業活動における  
環境負荷の低減



掘削土の発生抑制・有効利用  
消化ガスの利用など



コンプライアンス  
教育の実施など



北陸ガス

コンプライアンス  
の推進

地域社会への  
貢献



火育授業・食育授業  
職場体験・工場見学の受入れ  
地域行事・イベントの参加など

働きやすい  
職場環境の推進



雇用を創出し、働き甲斐のある職場の提供  
女性が活躍できる職場環境の推進  
ワークライフバランスの推進など



消化ガス受入設備(蔵王供給所)

SDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)とは、2015年に国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴールから構成されており、「誰一人として取り残さない」ことを誓って、先進国と発展途上国が一丸となって達成すべき目標としています。

火育イベント



## 会社の概要

商号 北陸瓦斯株式会社  
設立 1913年6月2日  
資本金 24億円  
主要な事業内容 1.都市ガスの製造、  
供給および販売  
2.ガス受注工事の施工  
3.ガス機器の販売  
ホームページ <https://www.hokurikugas.co.jp>

### 取締役および監査役

取締役会長 (代表取締役)	敦井 榮一
取締役社長 (代表取締役)	敦井 一友
常務取締役 (代表取締役)	津野 徹
常務取締役	高橋 嘉津夫
取締役	清水 崇之
取締役	小出 清
取締役	高井 聡
取締役	小林 宏一
取締役	鶴巻 克恕
取締役	殖栗 道郎
常勤監査役	森 裕之
監査役	西潟 精一
監査役	能勢 正敏

## 株式の状況

(2022年3月31日現在)

### 株主の状況

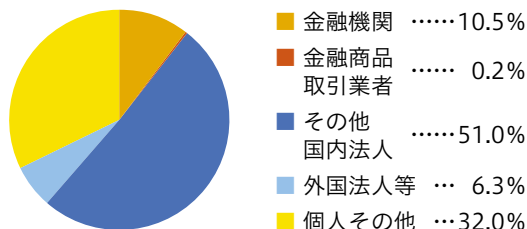
発行可能株式総数 9,600 千株  
発行済株式の総数 4,800 千株  
株主数 2,193 名

### 大株主

株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
敦井産業株式会社	530	11.05
公益財団法人北陸瓦斯奨学会	451	9.40
新潟ヒューム管株式会社	261	5.45
光通信株式会社	239	4.99
公益財団法人敦井奨学会	237	4.95
公益財団法人敦井コレクション	150	3.13
ピーピーエフオーフィリティロープライズストックファンド (プリンシパルオールセクターサポートフォリオ)	148	3.09
株式会社第四北越銀行	137	2.85
三条信用金庫	118	2.46
株式会社パロマ	104	2.18

(注) 所有株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

### 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月中	
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社	

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉 2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00 ~ 17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていたり、必要があります。

### 公告方法

当社のホームページ (<https://www.hokurikugas.co.jp>) に掲載します。  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所	東京証券取引所
証券コード	9537

### 〈上場株式配当等の支払に関する通知書について〉

租税特別措置法の規定に基づき、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書をお送りすることとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、2022年の確定申告の添付書類としてご使用ください。

なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、2022年の確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。



暮らしに、あったかい ひらめき。

# 北陸ガス株式会社

新潟市中央区東大通一丁目2番23号

TEL 025-245-2211

<https://www.hokurikugas.co.jp>



※この印刷物は、環境に配慮して FSC® 認証林及び適切に管理された森林から作られた FSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。



## Facebook

北陸ガス公式ページ




北陸ガス フェイスブック

<https://www.facebook.com/hokurikugas/>